

機械器具 2 2 検眼用器具
一般医療機器 双眼倒像検眼鏡 37067000

キーラー 双眼倒像鏡 Vantage

【警告】

眼球に対する照明光の過度の照射により健康被害が生じる恐れがありますので、照明は必要最小限の明るさ及び時間にとどめてください。特に小児、無水晶体眼および眼疾患の患者に対しては、診断に必要な最低限の照射量および照射時間にとどめるようにしてください。

【禁忌・禁止】

- ・本装置は眼科用向けの検査機器ですので、他の目的のために使用しないでください。
- ・使用前または使用中に本装置の異常に気付いた場合、直ちに使用を中止し、装置を停止してください。このような場合、修理等の適切な処置が実施されるまで本装置を使用しないでください。
- ・本装置を高圧蒸気滅菌しないでください。また薬液に浸漬して消毒しないでください。

*【形状・構造及び原理等】

下記に外観写真を示す。各部の詳細は取扱説明書をご参照ください。



＜寸法（ヘッドバンドを除く）＞

154 (W) × 62 (D) × 114 (H)

＜電気的定格、使用環境等＞

電源電圧：AC アダプタ：AC100V 50/60Hz、本体：DC7.4V

消費電力：70VA

電撃に対する保護の形式による分類：クラスⅡ機器

電撃に対する保護の程度による分類：B 形装着部

使用環境：温度 10～35℃、湿度 30～75% 気圧 700～1060hPa

＜原理＞

双眼倒像検眼鏡のヘッドバンドを頭部に装着し、双眼鏡筒を検者眼の前に固定する。照明光を観察光路と同軸にし、前置レンズを通して被検眼に焦点をあわせ、照明することにより、眼底を立体的に観察する。

【使用目的又は効能】

眼底を立体的に観察する。

【使用方法等】

1. ヘッドバンド調整ノブおよびアングルノブを操作し、ヘッドバンドサイズおよび鏡筒部の角度を調整します。
2. 開口部を最大にし、瞳孔間距離を調整し、単一の（融合した）画像が得られるようにします。

3. ミラー調整ノブを操作し、ミラーの角度を調整します。
4. 照明調整器を操作し、照度を調整します。
5. 開口レバーを操作し、開口部の大きさを調整します。
6. フィルターレバーを操作し、適切なフィルター（フィルターなし、レッドフリーフィルター、ブルーフィルター、ディフューザー）を選択します。

7. 患者の眼底を観察します。

詳細は取扱説明書をご参照ください。

【使用上の注意】

1. ご使用前に本装置に異常がないか点検してください。
2. 可燃性物質の近傍や酸素濃度の高い環境での使用はしないでください。
3. 使用後は必ず電源を落としてください。
4. バッテリーの充電は0～40℃の範囲で行ってください。

【保管方法及び有効期間等】

保管環境：温度 -10～55℃、湿度 10～95%、気圧 700～1060hPa

輸送環境：温度 -40～70℃、湿度 10～95%、気圧 500～1060hPa

【取扱い上の注意】

1. 充電式バッテリーを交換する際は装置の電源をOFFにしてください。
2. クリーニングを行う際は装置の電源をOFFにし、電源コードをコンセントから抜いてください。
3. 使用済みのバッテリーを廃棄する際は自治体等で決められた適切な方法で廃棄してください。

【保守・点検に係る事項】

本装置の表面（光学系以外）をクリーニングする際は、2%の中性洗剤液または70%イソプロピルアルコールを含ませた布で、内部に液体が侵入しないように拭いてください。また水分が残っている場合、乾拭きしてください。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

＜製造業者＞

Keeler Ltd. キーラー社・英国

製造販売業者



アールイーメディカル株式会社

RE MEDICAL, Inc.

本 社： 〒540-0011 大阪市中央区農人橋 2 丁目 1 番 29 号

TEL (06)-4794-8220 (代表)